

あッガ隊 新聞

Vol.71
2019年2月28日
編集者：本多紗智



集落支援員 福田より

村民の皆さん、こんにちは。集落支援員の福田一誠です。久しぶりにありが隊新聞に掲載をさせて戴きましたがご報告がございます。この度、3月31日をもちまして支援員を退任することになりました。支援員としての2年間、大変お世話になりました。退任と転職理由は自分の経験や能力の不足を実感し、将来を考えたときに「これだけは他の人に負けない!」という仕事のスキルを持つ必要があると思ったからです。

退任後は東京に戻り、広告・マーケティング関係の仕事が出来る会社に就職する予定です。何年先になるか分かりませんがそのスキルを持って村のお役に立ちたいと考えています。

村への定住も真剣に考えましたが先述の通り、自分には他所で修行することが必要だと考えて決断しました。村民の皆さんには「村にずっと住んでほしい」「結婚して家族を持って、村を担って」とのお声もたくさん頂き、期待を裏切るような結果になってしまい、申し訳なく思っております。

退任して東京に戻った後も、休日に支援員活動の応援や祭りへの参加は続けていくつもりです。今後も支援員ともどもよろしくお願いします。

↓思い出 これらは絶対参加したい！



向方のゴミ拾い活動



中井侍の芋フェス

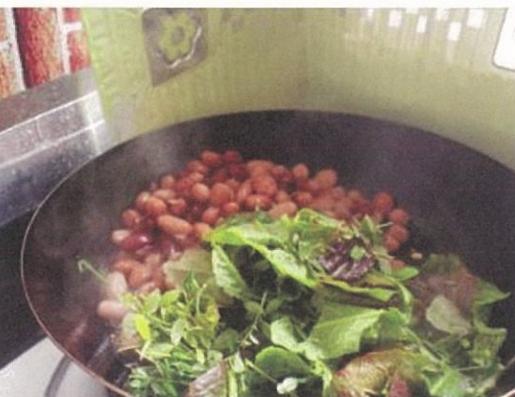
お世話になりました

刻々天龍村 如月便り

こんにちは。

2月も半ばを過ぎて、日中は春めいた陽射しの眩しさと暖かさを感じることが増えてきました。この新聞を書いている前後は二十四節季でいう「雨水」(「冰雪融け雨水温む」)の頃ですね。

今月は以前から興味のあった野草講座の初級編を受講してきました。少人数でのんびりと座学→野草採取→野草料理とお茶を囲んで講義以外にも色々な雑談をしながらあつという間に半日以上の初級編講座は修了。



次回の中級講座ではより実践的な見分け方や判別方法を学びます。講師の方をお呼びして、野草を使った小規模のイベントが出来たらいいなあと考えていますので、他の計画と併せて構想を練っていきたいと思います。

村にのこる記録・映像などの分野から天龍村に興味を持つきっかけ作りをしていきたいと考えています。こういった分野に詳しい方、古い資料などをお持ちの方にご連絡を差し上げることがあるかもしれません、ご協力を頂けますと幸いです。

天龍村地域おこし協力隊 本多

今月の随筆

(ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことなどを筆にまかせて書いた文章のことです。)

文:上野 真純

祉センター2階の大集会室で行います。

まえたの天龍山暮らし~入門~

文:前田美沙



梅の花も賑やかになり、春が近づいてきましたね。冬は冬でなんだか忙しく、あっという間に3月に近づきソワソワしています。

さて1月2月に何をしていたかといいますと、主にイベント事が沢山ありました。

まず2月2日に老人福祉センターで映画上映会を行い、「君の名は」を上映させていただいたのと

2月10日、11日に向方地区で薪販売会を行いました。

今まで村内のイベント事というと、参加したり手伝う側だったのですが、今回は自分自身で主催したものが多かったので、すごく気を張りました。

特に映画上映会は何を上映するかも、どのくらいお客様が来てくれるかも手探りだったので、当日まで本当に落ち着きませんでした。

20人くらい来てくれたらしいなあ~と思っていたところ、当日の会場には70人近くの方が足を運んでください、予想以上の反響に驚いたと同時に、「企画してよかったです」と心から思いました。

そもそも企画したきっかけが、村の80代の方が「あの頃の映画をまた観たいなあ。」と呟いた事が

気にかかったところからでした。昔の映画ってテレビで時々やる位で、映画館では見られないですね。

当日多くの方が映画を観ながらうなづいたり感嘆の声をあげたり涙ぐんだり、中には旦那さんとの思い出話を聞かせてくださる方もいて、私自身胸が熱くなりました。

反省点も沢山見つかったので、今後も改善しながら月1回ペースで続けていきたいです。

送迎バスの範囲に入ってない方も相談に応じて送迎できるので、是非ご相談ください。

薪販売会も盛況で、軽トラ20台分ほどの薪を村内の方にお渡しすることができました。

こちらは向方区里山整備利用推進協議会との合同企画で、屈強な山の男たちがガンガン重機やチェーンソーを使いこなし、私はほぼ戦力外でしたが沢山の方に喜んでもらえて、とても有意義な企画でした。

薪を使いたいけど足りなかったり、割るのがえらいなあという方のサポートになったら嬉しいです。

その他にも相変わらず鹿をさばいたり、剥いた皮をなめしてみたり、今度は狩猟免許試験に備えて勉強したり、春から始まる農作業の準備をしたり充実した山ライフを満喫しています。



和知野カフェ 3月 営業日

営業予定日

7日(木)、13日(水)、
20日(水)、27日(水)

営業時間 11時から15時まで
ぜひ、お寄りください。

3月、味覚小屋を間借りして営業します。



見学だけでも構ないので、来て様子を見
ていただきたいです。お待ちしております。
たね。節目の年に見ることができる良かつた
です。

3月23日(土)午後1時半から泰阜村のあ
さぎり館で和太鼓の発表会があります。

【ハルノカタチ】

立春、雨水が過ぎ去り、例年よりも早足に春の色がちらちらと顔を覗かせています。ちょっと物足りなく、あっけない冬だったなと拍子抜けしたのは自分だけではないはず。過ごしやすかったので複雑ではあるけれど、凍てつくような冬の朝だったり、面倒だなと思いつながら雪かきしたり、木々にもっさりと積もった雪がゴソッと落ちて来たり、別に何も特別なことではないことが、遙かどこかの歪みとなっていました気がします。

【ハルノイロ】

福寿草や梅、ロウバイ、蕗の薹も春のモノは青い空によく映えて、今年もまた始まるなーと、スタートラインに立ったような気持になります。大河内も雪どけしたので、少しずつ圃場の準備も始めました。水が漬きやすく野菜作りには不向きなのでその排水対策と水稻の圃場の整備から取り組んでいます。それと並行して各作物の段取りを組みながら必要なもの準備したり、ネギの播種も済ませて、季節に流されながら一つずつ進めています。水稻は昨年と異なり、粉撒きから苗を育てていくので、そこが一つ目の山場だなと今から緊張しています。何事も準備が大切なので、手を抜かずにやっていきます。

【梅花駅伝】

2月17日(日)に梅花駅伝が行われました。天候にも恵まれて、これ以上にない駅伝日和な1日でした。自分は「満月屋A」チームで出場して4区を走り抜けました。昨年も同じく4区を走って、少し悔いが残ったのでベンジの気持ちも秘めながら挑みました。残念ながら個人タイムは昨年よりも1分遅れてしまいました。走りながらの感覚では昨年よりもいいペースで走れて、昨年失速した南宮温泉前の上り坂も粘れただので、期待していましたが、また悔いが。。。チーム順位も昨年より下がってしまいましたが、それでも一人で走りきるマラソンには無い楽しさを今年も感じることができて、気持ちは第51回目を向いています。



昨年、台風や地震によって天龍村でも停電になる所がありました。生きる力のある方が多く住んでいる天龍村ですが、停電にて、テレビやラジオから情報を得ることができなかった。また、携帯電話がつながらない事があったと村民の方に聞きました。そのような不安を少しでも解消するため、ワークショップに参加して、天龍村にミニ太陽光発電機を置こうと考えています。

去年、台風や地震によって天龍村でも停電になる所がありました。生きる力のある方が多く住んでいる天龍村ですが、停電にて、テレビやラジオから情報を得ることができなかった。また、携帯電話がつながらない事があったと村民の方に聞きました。そのような不安を少しでも解消するため、ワーク